

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（9月）

留学先：Clemson University

氏名： 吉田 莉久

【はじめに】

こんにちは、クレムソン大学に留学中の吉田莉久ですこちらに来て 1 ヶ月以上経ち、生活にもだんだん慣れてきました。今月のはじめには、台風の影響で学校が 2 日間休みになりました。図書館で勉強していたところに大学からのメールが届き、図書館中から歓声が上がっていたのが面白かったです。横に座っていた全く知らない学生とハイタッチをして仲良くなったのも良い思い出です。しかし、2 日間ゆっくり過ごしたのもつかの間、その遅れを取り戻すために授業はスピードアップし、逆に台風に苦しめられることになりました。

先月の報告書でも書いたように、今回は特に授業について報告していきたいと思います。

【2017 年度秋学期授業】

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
Japan 1020 9:05~9:55 (volunteer)	Riflery 1560 9:00~10:30 (1 credit)	Japan 1020 9:05~9:55 (volunteer)	EDU 1050 field experience 9:00~10:00 (8:00~11:00)	Japan 1020 9:05~9:55 (volunteer)
		EDU 1050 11:15~12:10 (2 credits)		
ENG 1030 12:20~13:10 (3 credits)	Religions 1020 12:30~13:45 (3 credits)	ENG 1030 12:20~13:10	Religions 1020 12:30~13:45	ENG 1030 12:20~13:10
HIS 1020 14:30~15:45 (3 credits)		HIS 1020 14:30~15:45		

アメリカの大学は日本の大学の授業とは、システムから授業スタイルまで全く異なります。1 番の違いは、履修した授業が週に 1 回あるのではなく、週に 2~3 回あることです。そのため、履修登録の際には他の授業と被らないようにする必要があり、履修授業を決める際には苦労しました。加えて、1 回の授業時間は日本に比べると短く、短い授業が週に数回あります。分かりにくいと思うので、授業ごとに色分けしてみました。

私は今学期、5 つの授業、合計で 12 単位を履修、そして日本語の授業にボランティアとして参加しています。1 番衝撃的だったことは、学生が積極的であることや授業のスタイルの違いより、宿題の量とテストの回数が尋常じゃないくらい多いことです。具体的に言うと、

私は歴史の授業で 20 ページ、宗教の授業で 60 ページ、英語の授業で 50 ページの reading の課題が毎週出ています。毎日課題に追われていますが、これがあるべき大学生の姿だと実感しています。また、日本より授業中に laptop を使用することが多いように感じます。特に教育の授業では毎時間 laptop を持ってくるように先生から指示されています。以下では、各授業を簡単に説明していきます。

私が履修していて最も楽しい授業は英語の授業です。主に composition について取り扱っていますが、授業の最終目標は 3000 字以上の academic paper を完成させることです。それに向けて、毎回の授業の中で academic な文章を書くためにはどのような手法があるかを学んでいます。授業中は先生が学生に質問を投げかけることが多く、それにフリーで答えていくスタイルです。アメリカの学生は質問に答えるのに躊躇がなく、私が答えるのを躊躇っているうちにどんどん意見を言ってしまいます。そのため、最近では私も答えの正誤に関わらず、とにかく自分の意見を言えるようになってきました。また、9 月の中旬までは、visual rhetoric という活動に取り組みました。広告などの視覚教材を批判的視点から観察し、より内容を強めるためにどのような手法が使われているか、またそれがどのように機能しているかを考え、文章に書き起こすというものでした。

歴史の授業は正直、アメリカの歴史についての背景知識がないため、履修当初は受けていて 1 番辛い授業でした。授業中も先生は視覚教材をほぼ使わず、口頭でしか説明しないため、ノートを取るのにも必死です。しかし、授業後にクラスメートに頼んでノートを見せてもらったり、教授の office hour を活用して毎回質問をしに行ったり、と自分から積極的に動くことでだんだん授業も理解できるようになってきました。内容は civil war 後のアメリカについてで、黒人差別の歴史、アメリカ西部の開発など、新しく知ることばかりで、本当に楽しいです。

宗教の授業では、基本講義で週に 1 回は discussion が取り入れられています。現在は Hinduism と Buddhism について学んでいて、私達日本人の普段の生活の中にも宗教的概念が含まれていることに気付くことが出来、納得することが多いです。例えば、日本の漫画や小説ではよく「生まれ変わり」や「転生」といった内容のものがありますが、これらは Buddhism 特有の samsara という概念から来ています。このように、宗教観がそれほど強くない日本にも、実は宗教に基づいているものがあることを知ることが出来るのは本当に楽しいです。

教育の授業では、基本 reading の課題で出た内容について授業の中で discussion をしています。今まで扱った内容は、学校教育の工場化、ADHD の子どもについてなどです。特に興味深かった内容は、DACA と呼ばれるアメリカ特有のシステムについてです。他にも、学校教育における gender issue についての話もとても興味深くて、毎回の授業で学ぶことが多いです。また、9 月後半からは field experience として小学校（もしくは幼稚園）への授業見学も始まりました。次回からは、小グループに分かれて幼稚園児に実際に英語を教えたり、絵本を読むなどの活動をしていきます。日本の学校との共通点や相違点を見つける良

い機会になるため、今後の訪問が楽しみです。

どの授業も課題が多く、授業についていくのがやっとな中で、ライフルの授業は本当に良い息抜きになっています。ライフルの撃ち方はもちろん、ライフルの種類について学んだり、その構造について学んでいます。今はまだ小さい弾丸で撃っているのですが、衝撃などはあまり感じませんが、10月からは大きい弾丸を使うようなので楽しみで待ちきれません。また、先日では授業後に先生がピストルを撃たせてくれて、貴重な経験も出来ました。

【日常生活】



友達と Greenville という近くの街へ遊びに行きました。大きな公園を散歩したり、美味しいランチを楽しみました。

Asian club のメンバーと dragon boat というイベントに参加しました。結果は 2 戦 2 敗でしたが、みんなで息を合わせてボートを漕ぐのは楽しかったです！



アメフトの試合があるときには試合はもちろん、tailgating も楽しんでいます。tailgating とは試合前後に集まって行うパーティーのことです。

日本語クラブのメンバーとアトランタへ Japan Festival に参加しに行きました。アニメや忍者のコスプレをしている人もたくさんいました。



ルームメイトとドイツ人の友達とハイキングに行きました。10 キロ以上歩いて筋肉痛になりましたが、楽しかったです。

以上が 8 月の報告内容です。質問などありましたら、以下のメールアドレスに連絡してください。(クレムソン大学 吉田莉久 ryoshid@g.clemson.edu)
次回は、私が所属しているクラブ活動について報告します。